

指定統計第2号

昭和32年事業所統計調査

調査票乙



総理府統計局

7月1日

この調査票は、課税など統計以外の目的に使うことは絶対にありません。

※都道府県名	
※市区町村番号	
※調査区番号	
※事業所番号	
※調査区の種別	指定外・A・B・C
※調査番号	

産業分類番号			
L	※		
	※		

※1 事業所の名称								(電話局番)	
※2 事業所の所在地	市 区 町 村 番地							郡	
※3 事業組織	1 個人	2 法人	3 法人でない団体	※4 本所の別支所	1 本所	2 支所	※5 従業者数	(1) 総数	人
								(2) 内 常雇の数	人
※6 事業の内容				おもな生産品名または取扱商品名			1	2	3

調査員記入欄

調査員は調査の際、給与についての帳簿があるかないかを事業主に関して該当の□内に√印をつけて下さい。 ある □ ない □

区分	(1) 5月分の現金給与				(2) 5月分の現物で支給した食料の見積額
	給与支給人員	総額	きまつて支給する分	特別に支払われた分	
総数	人	円	円	円	円
男	人	円	円	円	円
女	人	円	円	円	円

事業主記入欄

次の事項は、事業主が記入して下さい。 (この調査票は、統計を作成するためにだけ使われるもので、税金とは全然関係がありませんから、ありのままを記入して下さい。)
 記入の前に裏面の「記入の仕方」をよく読んで下さい。

8 最近1年間の事業総収入	(1) 売上総額 (純益だけでなく営業上の総収入額です。)	万	千円
	(2) 内 (イ) 本業の分 (修理料、加工料、技術料、手数料、宿泊料、入場料など) 客から受取った料金の総額	万	千円
	(ロ) 兼業の分 (本業収入以外に、別に物品販売などを営んでいる場合の) 商品売上高その他の営業収入の総額	万	千円
(3) 以上の収入額の記入は、全部帳簿によつたか、全部見積によつたか、あるいは帳簿と見積の両方によつたかを区別して該当する番号を○でかこんで下さい。	1 帳簿によつた	2 見積によつた	3 帳簿と見積によつた

事業をはじめてから1年未満の場合は、その月数を下欄に記入して下さい。
(カ月分)

備考

市区町村長印	調査員印	事業主印
--------	------	------

※印の欄は市区町村長が記入する。
 ※印の欄は総理府統計局で記入する。

